

自由で創造的な学校生活・学生生活を過ごせる
快適なキャンパスを目指して



TAMAGAWA
Smart Campus

Smart Campus 構想の背景

現在我が国では、Society5.0の総合的ショーケースとして政府をあげてスマートシティの取り組みを推進しています。新型コロナウイルス感染症を契機としたデジタル化や、AI、IoTをはじめとする各種技術開発が急速に進展する中、これらの技術をまちづくりに取り入れ、市民生活の質、都市活動の効率性等の向上を図ることは、今後のまちづくりの基本となるべきテーマであり、全国多くの都市・地域においてスマートシティの取り組みが進められることが望まれています。

また、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すための取り組みが求められ、町田市は「ゼロカーボンシティまちだ」を宣言しています。

これらの観点から、本学園では地域の画をなす構成員として、キャンパスのスマート化を目指し、園児・児童・生徒・学生・保護者・教職員の利便性や安心・安全の向上につなげる取り組みを推進していきます。あわせて、SDGs活動の発信にも取り組んでいきます。

本学園は創立時より「全人教育」を教育方針とし、「教育12信条」には自然の尊重や労作教育を掲げています。いつの時代においても様々な課題が山積していますが、私たちは自主的に困難な問題を解決し、想像力豊かな発想で自らの道を開拓できるよう、これからの時代に即した「全人教育」を実践していきたいと考えています。



TAMAGAWA

Smart Campus

玉川学園が目指す Smart Campus

- 1 Smart Education Campus (GX教育×教育DX)
- 2 Smart Energy Campus (GX研究)
- 3 Smart Digital Campus (教育DX研究)



Smart Education
Campus



Smart Energy
Campus



Smart Digital
Campus



1. Smart Education Campus

GX教育の推進

自然の尊重・労作教育

キャンパス全体でのカーボンニュートラルに向けた教育活動の実践
自然との調和を学ぶ環境教育の実践

教育DXの推進

自学自律・24 時間の教育

ICT を多様に駆使した教育や学校、
学生生活の最適化の実現
安心な
キャンパス・サービスの実現



研究成果の
教育活動へ利活用



GX

DX



研究成果の
教育活動へ利活用

2. Smart Energy Campus

学的根拠に立てる教育・自然の尊重

カーボンニュートラルに果敢に取り組み、
クリーンでサステナブルな社会の
実現のための研究の推進



DXによる
GXの
課題解決

3. Smart Digital Campus

学的根拠に立てる教育・能率高き教育

デジタル技術の教育への活用、複合
分野への応用に向けた研究の推進
安心な情報システム基盤の整備

1. Smart Education Campus (GX教育×教育DX)

キャンパス全体でカーボンニュートラルに向けた教育
活動を実践するとともに、ICTを多様に駆使した
教育や学校・学生生活の最適化を実現します。



実現に向けた方策

GX教育の推進 (GX: Green Transformation)

- 1-1 地球温暖化やSDGsに関するイベント(勉強会・講演会など)を毎年開催し、園児・児童・生徒・学生・保護者・教職員の環境意識の向上を図ります。
- 1-2 ESTEAM教育において、GXの課題を解決するためのプロジェクト型授業を展開し、環境意識を高め、サステナビリティへの行動を加速させます。
- 1-3 「Tamagawa Mokurin Project」を中心とした森を育てるプロジェクトを通じて、自然との調和を学ぶ労作教育を実践します。

教育DXの推進 (DX: Digital Transformation)

- 1-4 ICT、AIを活用し、個別最適化された学びを推進します。
- 1-5 授業における教科書・教材のデジタル化を推進し、いつでもどこでも学べる学習環境を構築します。
- 1-6 園児・児童・生徒・学生・保護者・教職員に対するワンストップで安心なキャンパス・サービスを実現します。

2. Smart Energy Campus（GX研究）

カーボンニュートラルに果敢に取り組み、
クリーンでサステナブルな社会の
実現のための研究を推進します。



実現へ向けた方策

- 2-1 再生可能エネルギーによる発電をキャンパスに導入し、キャンパスで使う電力のグリーン化とモビリティの脱炭素化を進めます。
- 2-2 発電や蓄電、水素などのエネルギーキャリア、未来型農業など、クリーンでサステナブルな社会の実現に寄与する研究を推進します。
- 2-3 脱炭素化の取り組みを通じて産学官での共同研究や地域との連携・協定関係を強化し、地域社会に貢献します。

3. Smart Digital Campus（教育DX研究）

デジタル技術の教育への活用、
複合分野への応用に向けた研究とともに、
安心な情報システム基盤の
整備を推進します。



実現へ向けた方策

- 3-1 ICT、AIを用いた教育手法、教育ツールの開発とその実証実験を進めます。
- 3-2 ICT、AIのほか、IoT、メタバースなどの先進的なデジタル技術を環境問題に配慮しつつ、教育分野へ応用することを進めます。
- 3-3 新しく生まれ続けるデジタル技術に柔軟に対応でき、安心な情報システム基盤を整備します。